とうきょう すくわくプログラム活動報告書

1．活動のテーマ

<テーマ>

リトミック

<テーマの設定理由>

登園では、人格形成の土台となる基礎能力を育む上で効果的なリトミックを定期的に行っている。リトミックを通して、リズム感・表現力・自発性・発想力・思考力・協調性・豊かな感性を、楽しみながら身に付けて行けるよう活動を展開している。昨年度までは未就園児のみの活動であったが、子どもたちの「もっとやりたい」という言葉や活動中の様子から、子どもたちの興味・関心があることを感じ、この活動を更に深める為に設定した。

2．活動スケジュール

R7,4月～R8,3月　全学年　毎月1回

3．探究活動の実践

<活動の内容>

活動を行う上で、様々な楽器や教材等をそろえ、活動の幅が広がるように設定した。
一日の活動の中で、楽器・ミュージックベル・ボール・スカーフ・フラフープ等様々な物を使い、様々な曲も用意し、リズムに合わせて表現して行けるように行った。そして、この活動を回をかさねて行う事で、より深く表現していけるよう進めていった。







4．振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

子どもたちは、楽器や様々アイテムを手に取り、音楽に合わせて表現することを、非常に楽しんでいた。毎回、一日の活動の流れを、活動の初めに子どもたちに伝えてからはじめたが、次々に展開していく活動に興味を示し、その楽しさの積み重ねから、リズムに合わせる事や、協力すること、お友だちと合わせる事、表現する楽しさ等様々なことが育っていく様子が伝わった。「音楽」「表現」というものが子どもたちにとって非常に興味・関心があることをあらためて気付かされた。

活動の最後の子どもたちの笑顔が印象的であり、「もっとやりたい」という言葉から、子どもたちにとってとても良い成長の場となっていることを感じた。